

テーマ：相手の立場を

教材名「すれちがい」

授業のねらい

友達とよりよい関係を築くためには、どのようなことを大切にすればよいか考え、互いの立場を理解し合おうとする心情を育てようと考えています。

① はじめに…

教師「友達と意見が分かれたとき、どうしていますか。」

児童・自分の意見を通す。 ・相手に譲る。

- ・納得できたら相手に合わせるけど、そうでなかったら説得する。

互いの立場を理解し合うことについて意見交流することで、本時の学習への方向付けをします。



② 教材を通して…

教師「気持ちの『すれちがい』が起きないために、2人はどうすればよかったのでしょうか。」

児童・自分の考えだけで物事を進めない方がよかった。自分の非を認める。

- ・相手の事情もしっかりと聞けばよかった。・相手を責めずに許し合う。

登場人物たちの立場に立ち「すれちがい」が起きないために、または解決するために大切なことについて考えます。



③ 自分自身について…

教師「『すれちがい』で困っている友達がいたらどのようなアドバイスをしますか。」

児童・相手にも事情があったかもしれないから、もう一度話してみたら？

- ・〇〇さんはそんな人じゃないと思うよ。ちゃんと話し合うといいよ。
- ・また一緒に遊んで仲直りした方がいいよ。

自分なりの伝え方や関わり方について考え、ワークシートに書いたり発表したりします。



④ おわりに…

教師「今日は皆さんに『詩』を紹介します。」

互いの立場や気持ちを理解し合い、広い心で関わろうとする気持ちを高められるように、相田みつをさんの詩「セトモノ」を紹介します。